

「女性議員と語ろう！」開催！

●「女性議員と語ろう！」を開催！

8月29日(水)女性・児童センターにて、「女性議員と語ろう！」なるイベントを実施しました。私自身も企画に関わり、大変楽しみにしていたイベントです。参加女性議員は、**県議の山本千恵さん、市議の久村真知子さん・山藺有理さん・相崎**(もうお一方は所用のため残念ながら欠席)、**元県議の中田香子さん**。

基調講演(元県議の中田さん)に続き、現職議員によるパネルディスカッション。各議員が“議員になったきっかけ”“進めていきたいこと”を語りました。次は小グループに分かれてのフリートーク。参加者のみなさんに思いきり語っていただきました。私は進行役。大変盛り上がり、時間が足りないほどでした。最後に各グループで発表して、和やかに終了。



●市民が声を出していける場を！

会を行って、改めて決意したことが1つあります。「**市民が声をだしていける場を、もっと作ろう！**」実はイベントの趣旨は“自分の思いを声にし、カタチにしていこう”でした。まず気軽に声を出していこう、そしてカタチになればなお良いね、カタチにするには議員という選択肢もあるよ、というわけです。しかしフリートークの中で参加者から「**声を出したくても、その場がないし、あっても分からない**」との声があるほど、声を出そうという第一段階はクリアしても、次の具体的なアクション方法が難しいのです。行政でも仕組みを作っているが、まだまだということなのでしょう。

私にできることは？と考え、**フリートークができる場を作ること**と思い至りました。前からアイデアは温めていたのですが、茶話会的なものを開催していこうかと思えます。自分が普段思っていることを人前で語るの、案外単純に楽しいものではないかと思えます。今回のフリートークで大盛り上がりだったことが物語っています。検討いたしますゆえ楽しみにお待ちくださいませ。

「学校給食センター」視察！

7月13日(金)、**市の学校給食センターへ視察**に行きました。伊丹では小学校給食を、センター方式で一括調理しています。翻って中学校は完全給食を実施していません。中学校給食を求める声が多い中、**現センターで中学校分も調理可能か**視察しました。



結論から言うと**現センターで1.5倍の調理は難しい**ように感じました。現在ほぼMAXで調理されています。時間をずらす、調理員を増やす、量を多く作る、レトルト食品を活用するなどの案はありますが、小学校給食の質が低下する恐れがあります。

とはいえこれは私の印象。**中学校給食は、改めて真剣に議論をする時期**だと考えます。財政的な面も含めて、様々な角度から研究調査を実施し、今後随時ご報告してまいります。

あとがき

議会は年4回。行われる時期により、3月議会・6月議会・9月議会・12月議会と呼んでいます。中でも9月議会は、前年度の決算審査が入る中身の濃い議会。この期間はひたすら質問準備と政策調査です。忙しいですがより良い伊丹を目指して尽力します。(佐和子記)



～情報はここから～

- ★ホームページ <http://sawako-aizaki.com>
- ★ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> **毎日更新中！**
- ★ホームページ(携帯版) 右記のQRコードから
- ★ツイッター <http://twitter.com/#!/aizakisawako>
- ★活動ニュース バックナンバーは上記HPに。郵送希望はご連絡を
- ★フェイスブック ★ミクシィ



相崎佐和子

検索

～出前トーク～

皆様のお声を伺ったり、意見交換をしたりする「**出前トーク**」を実施中です。「2～3人のお喋り」「ミニ集会」など、テーマや形式は問いません。いつでもどこでも参ります。お気軽に下記までご連絡を！

相崎佐和子 プロフィール

- 1973年生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● // 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ペイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市公民館事業推進委員会事務局長
- 伊丹市議会議員(現在2期目) ○家族: 夫・長女(6歳)・次女(3歳)

発行元: 相崎佐和子

連絡先: 〒664-8503伊丹市千僧1-1
伊丹市議会内

電話: (090) 8528-3870

メール: sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp